

科目区分	専門分野			科目番号	1405	曜日時間	
授業科目	地域・在宅看護論実習Ⅲ						
単位数	1 単位	時間	40 時間	開講時期	3年次	授業形態	臨地実習
担当教員	東 直子						
授業目的	地域で生活している療養者とその家族および状況に応じて生活の場で展開される看護を理解し、地域で看護を実践するために必要な基礎的知識・技術・態度を習得する						
中核	在宅療養している人々とその家族に対する看護活動						
授業目標	1. 地域で生活している療養者とその家族を理解する 2. 療養者とその家族の状況に応じて、生活の場で展開される看護を理解する 3. 療養者とその家族を支える社会資源とチームケアの実践を理解する 4. 継続看護の必要性和看護の役割を理解する						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間		備考
	5日間	I. 地域で生活している療養者とその家族 1. 療養者の情報を把握する 2. 訪問看護に同行し、療養者の健康状態や生活状況を観察する 3. 療養者やその家族とコミュニケーションを図る 4. 家族の情報を把握する 5. 療養者と家族、相互の生活に与える影響を考える 6. 訪問看護師、療養者と家族の関りを観察する II. 療養者とその家族の状況に応じて、生活の場で展開される看護 1. 療養者その家族に提供される援助を見学する 2. 実施可能な援助を実践する III. 療養者とその家族を支える社会資源とチームケアの実践 1. 訪問看護ステーションの機能と役割のオリエンテーションを受ける IV. 継続看護の必要性和看護師の役割 1. 臨地の学びを整理し、共有する 2. 継続看護における看護の役割をまとめる		I, II, III 臨地実習 IV 学内実習	40	各担当教員	実践活動の場以外の実習8時間
終了後課題	「在宅療養している人々とその家族に対する看護」のテーマで800字レポート提出						
評価計画方法	臨地実習の評価表に基づく						
テキスト 参考図書	既習したすべてのテキスト						
実務歴有	看護師・保健師：病院勤務 9年 看護教員：学校勤務 3年						
講義への反映	病院勤務の経験を活かし、状況に即した実習を展開する						
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること 学内実習（実践活動の場以外の実習）の詳細に関しては実習要項に記載あり						